

§ 溶剤廃液樹脂分離剤『JSS反応分離剤』 §

溶剤廃液内の樹脂成分を大規模な設備なしに効率よく溶媒と分離し、溶媒の再利用化を可能にします。JSS反応分離剤は環境にやさしく硫酸化合物、重金属等有害物を含みまない反応剤です、また高純度に精製された化学薬品で不純物が混入することがありません。

関係法令：消防法（第四類第二石油類）

標準仕様

| 工程 | 調合比 | 25℃基準 | 備考 |
|-------------|-------|-------|---------|
| 溶剤系廃液 | | 100L | |
| JSS反応分離剤 添加 | 0.1kg | | 分離反応を確認 |
| 攪拌 | | | 静置 |

*配合(比)量は標準です、含有樹脂量・成分また溶媒の種類によって変化します。

*本処理に入る前にピーカーテストで添加量を確認してください。

特長

- 1.非極性溶剤・極性溶剤・鉱物油に溶け込む各種の樹脂を常温下で分離します。
- 2.添加量0.1%と低コストです。
- 3.産廃費用を大幅に削減可能。

用途

樹脂分を含む下記表-1の廃液から樹脂・溶媒の分離（低濃度～中濃度まで対応）

表-1

溶剤系インク廃液

溶剤系塗料廃液

溶剤系・アルコール系接着剤廃液

エーテル系接着剤廃液

・溶媒に付きましては単体・混合を問いません。

・極性溶剤にも使用できます。

荷姿

1kg

4kg

成分・組成

無色・透明の架橋・重合剤

揮発温度 データなし

引火点 31℃

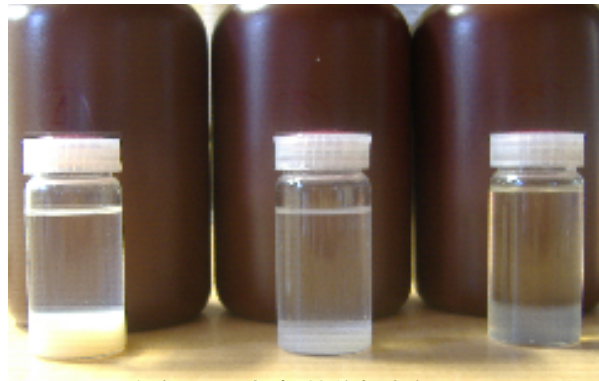
沸点 140～145℃以上

比重 0.955

関連商品

JSS分離剤

ソリッドクリン



酢酸エチル廃液(接着剤洗浄)の
JSS反応分離剤による樹脂分離状況

注意事項

使用上の注意

- ・表示以外の用途には使用しないで下さい。
- ・人体には無害ですが、取り扱い中は皮膚に触れないように防塵マスク・帽子・防護メガネ・手袋等保護具を使用して下さい。

緊急対応方法

- ・目に入った場合：流水で洗い早めに医師の診断を受けて下さい。
- ・本品を吸い込んで気分が悪くなった場合：空気の清浄な場所に移動し安静にして早めに医師の診断を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合：無理に吐き出さず、速やかに医師の診断を受けて下さい。
- ・手や皮膚に付着した場合：石鹸水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化のある時は医師の診断を受けて下さい。

保管及び破棄方法

- ・破棄する場合：産業廃棄物（廃プラスチック）として焼却処理して下さい。
- ・保管する場合：幼児の手の届かない場所で保管して下さい。

(JSS) 日本サンプル・サービス
ケミカル事業部

www.e-haieki.com

Tel 059-398-1071 Fax 059-398-1072